

小さな群れ

カトリック美唄教会

2019年6月 No.265

2019年5月26日発行

復活節が終わって

ナルチゾ神父

6月は復活節終わって、典礼がいよいよイエス様と教会の神秘を信徒に教えてくれるのです。

6月2日：昇天

イエスは死から蘇った後、ご自分が生きていることを墓で女性たちに（マタイ 28:9-10）、弟子たちに（ルカ 24:36-43）、そして500人以上の人々に（1コリント 15:6）示され、その期間神の国の事を彼らに語られました（使徒 1:3）。



復活の40日後、イエスと弟子たちはエルサレムの近くにあるオリブ山に行き、そこでイエスは弟子たちが近い将来に聖霊を受ける事を約束し、またそれまでエルサレムに留まるようにと命じました。そして彼らを祝福し、天に昇りました。イエスの昇天の様子はルカ 24:50-51、また使徒 1:9-11に記されています。聖書を読むとイエスの昇天は文字通り、物理的起こった出来事だとわかります。イエスはゆっくりと地面から、人々に見える形で天に昇り始めたのです。弟子たちが小さくなっていったイエスが雲に隠れて見えなくなる様子目を凝らして見ていると、二人の天使が現れ、イエスが「あなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」（使徒 1:11）と約束しました。

6月9日：聖霊降臨

キリストはともに宣教する弟子たちに聖霊の派遣について話されています。「私はあなたたちと一緒にいる間、こういうことを話した。しかし、弁護者すなわち父が私の名によっておつかわしになる聖霊が、すべてを教え、あなたたちの心に私の話したことをみな思い出させてくださるだろう」（ヨハネ 14・25-26）。



6月16日：三位一体

三位一体とは、キリスト教において父・子・霊の三つが「一体」であるとする教え。カトリック教会・聖公会・プロテスタント・正教会・東方諸教会といった大半の教派が、この教えを共有している。上述の諸教会において、三位一体は、「三神」ではない。



6月28日：聖心

聖心（せいしん・みこころ）とはイエス・キリストの人類に対する愛の象徴である心臓、またそれに対する崇敬を示すことばである。キリスト教の中でも特にカトリック教会で盛んな崇敬であるが、聖公会や、一部のルーテル教会でも行われている。東方典礼カトリック教会でも聖心崇敬が見られることがあるが、反対のあるところでもあり、「典礼のラテン化」の例とみなされている。正教会と、ルーテル教会を除く大多数のプロテスタント諸派にはこのような崇敬はみられない。



2019年6月 主日ミサ・平日のミサ 予定

美唄教会 小さな群れ
2019年6月 No.265
2019年5月26日発行

今月は、イエスのみ心への祈りをします。P13 当番は坂本礼子さんです。

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
2	日	主の昇天	午前 11:00		
7	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
9	日	聖霊降臨の主日	午前 11:00		運営委員会
14	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	施設訪問
16	日	三位一体の主日	午前 11:00		
19	水		午後 6:00	ロザリオの祈り	聖堂にて
21	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	
23	日	キリストの聖体	午前 11:00		聖ペトロ使徒座の献金
28	金		午前 10:30	ミサ後 聖書に親しむ	イエスのみこころ
30	日	年間第十三主日	砂川教会 午前 10:30	滝川、砂川、美唄の交流 のためのミサです 当番は砂川教会	美唄からの出発時間等 は後ほど掲示板にて お知らせします

《 平日のミサ 》 **金曜日のみ 午前 10:30** 7, 14, 21, 28 日です

《 聖書を親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日	清掃当番	花 当番
6/18 コリアナ 山内敦子	第2週 坂本	6月(土) 東
6/29 ペトロ 小川 真	第4週 中村、村田	6月から花当番を決めて 見ました。
6/29 パウラ 小川知子		

○6月22日(土)午後3時より建部信吾さんの一周忌のミサがあります。お祈りください。

○6月23日(日)聖ペトロ使徒座への献金です。

○6月30日(日)は砂川教会でミサです。美唄教会出発は9:30の予定です。

車は乗り合わせて行くこともできますので、ご利用の方は遅れないようにして下さい。